

公園愛護会だより

NO.13 (2016年12月) 発行 高松市公園愛護会連絡協議会

ご 挨拶

高松市公園愛護会連絡協議会
会 長 檜 昭 二

公園愛護会だよりNO.13の発行にあたり、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、日頃より公園の清掃をはじめ公園の維持管理の活動で大変ご尽力いただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

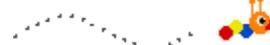
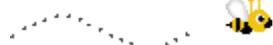
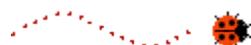
さて、2016年は私たち環境ボランティア活動を行う者にとって2つのビッグニュースがありました。

1つは、地球温暖化対策の国際的枠組みとなる「パリ協定」が発効したことです。温暖化により各地で異常気象の被害が進行する中で「パリ協定」は、すべての国が自主的な温室効果ガス削減目標を持ち、今世紀後半には、その排出の実質ゼロをめざす画期的な条約です。子や孫に、かけがえのない地球環境を守るために、大きな成果を期待するものです。

もう1つは、古くから模範的、献身的な活動をされてこられた「上之町公園愛護会」の皆様が、本年秋の緑綬褒章の栄に浴されたことです。これは上之町公園愛護会の会員の皆様のたゆまぬ、ご努力の結果であり、誠に喜ばしいことです。

私ども高松市公園愛護会連絡協議会は、いまや152の単位組織を擁する組織へと発展してきました。

私は、この度の褒章受章は、私ども公園愛護会全体の活動が評価されたとも言えるものではないかと思えます。この受章を励みに、各公園愛護会におかれましても上之町公園愛護会の活動に大いに学んで、がんばろうではありませんか。皆様の日頃の活動に感謝を申し上げまして、ご挨拶と致します。



木太宮前公園愛護会 (会長 森本 義一)

高松市環境美化推進運動功労者表彰

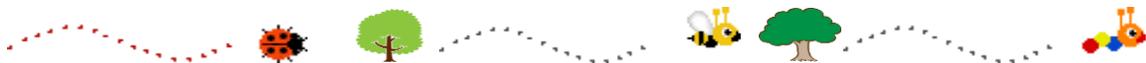


木太宮前公園は公園発足当時より木太、太田地区区画整理事業により周囲の開発も進み、木太中学校、マンション団地が立ち並び、人口も急増傾向にある場所にある公園です。

幼児から大人に至るまで運動や憩いの場として利用度は高く、給水場、手洗い、遊具もあり、サッカー、ドッジボール、バドミントン、グラウンドゴルフ等練習場としての役目をし、親しまれております。

また、あつてはならない東南海地震にも高台にて高潮にも対応が避難用地としても活躍が見込めると思われますが、利用度が高く、出るゴミの量が多いのが難点で毎朝ゴミ収集から2ヶ月に1回の割合で木太南小学校と中央小学校の生徒とPTAによる除草活動を行っており、今では「ここの公園は綺麗で気持ち良い」とお褒めの言葉もいただいております、愛護会活動の励みともなっており、今後もこれを継続できるよう努力は惜しまない様にしたいと思っております。木太中学校をはさみ、西側には大きな公園である木太中央公園開設6年目を過ぎ、桜並木も花をつける頃には手弁当での花見見物に始まり周回コースとして利用されている次第です。

写真は10月の清掃活動も済み、清掃活動後の写真となっております。



津之町第二公園愛護会 (会長 十河 洋二)

高松市環境美化推進運動功労者表彰



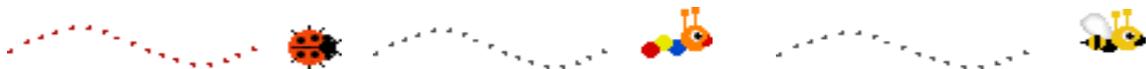
津之町第二公園愛護会は平成17年6月23日に発足しました。当初は団地内の開発公園であり、清掃・草抜きなどは団地の住民のみなさんが管理をしていましたが、困難になってきたため現在は「東津自治会」が愛護会の活動を行っています。

面積は203㎡の本当に小さな公園ですが、東津自治会唯一の公園であるため、子どもたちの貴重な遊び場となっており、放課後になると小学生の元気な声や笑い声が聞こえてきます。

また、夏休みの朝のラジオ体操は、この公園で実施しており子供たちだけでなく、大人のみなさんも多数参加して地域の人達の絆の場にもなっています。

愛護会の活動は、自治会の役員と班長さんが中心となり、草抜き・清掃・樹木の剪定等をして維持管理に努めております。

今後も津之町第二公園が自治会会員の楽しい憩いの場になり、そして安全で安心して過ごすことができるように努力致します。





皇居の敷石で有名な由良山をバックに、川島校区内にある由良川東公園は、その名のとおり由良町の川東自治会内に、平成17年度旧山田町町営住宅跡地に近隣住民の署名活動により愛護会が結成し整備されました。

当時は、隣に「放課後児童クラブ」も開設され（昨年度で閉設）クラブの小学生が清掃活動に参加し、住民とのふれあいの場所として盛んに利用されましたが、現在は地域の子供も減少し利用するお子さんも少なくなりました。

今後は、環境美化はもちろん災害や防災の拠点として地域住民の避難場所および憩いの場所として広く住民に愛される公園を目指して行きます。



平塚公園愛護会 (会長 牛熊 圭介)

高松市環境美化推進運動功労者表彰



平塚（ひらつか）公園（2,080㎡）は平成18年に開設され、愛護会も当初から結成された公園です。木太町の南端、高松中央インターより西へ約1km、大池（別名、新池）の西隣に隣接しています。公園の近くにある平塚神社の案内文には、昔、この里は平坦地で樹木が多く、人々を埋葬したと思われる塚があったので平塚（ひらつか）と呼ばれた、とのことでした。

今は、市の区画整備事業で、公園が整備され、近くには、大きな運動公園もできました。周囲は高層マンション、住宅が数多く建設され、子育て世帯も多く、小さな子供を遊ばせる親子の姿もよく見かけます。また、地区のこども会の皆さん（約60人）があまから踊り（夏祭り）の練習をします。夏休み中に行われるラジオ体操後の親子でする清掃活動も恒例になっています。平塚公園愛護会の活動は、春から夏は特に除草活動を中心にし、年間を通して清掃活動をしています。ベッドタウンとして市街化する中で、子供の遊び場、防災にとどまらず安らげる空間として、平塚公園の役割は、大きくなると確信しています。

私たちは、今後も地域の皆様にとって気持ちのいい公園を目指し、活動を続けたいと思います。



伏石立石公園愛護会 (会長 田中 健太郎)

高松市環境美化推進運動功労者表彰



伏石立石公園は平成20年4月に設置された広さ2,178㎡の中規模の街区公園です。当公園は太田第2区画整理事業によって整備され、サンフラワー通りの太田小学校前交差点を東に通り抜けレインボー通りと交差する道の中程北側の一区画にある公園です。

公園にはすべり台、シーソー、鉄棒等の遊具が設置されています。昼間には小さな子ども連れの親子や時には近くにある保育所の子どもたちが先生に連れられて野外保育に訪れたりして元気な歓声や笑い声が聞こえてくる賑わいのある公園です。この公園には植木が少ないですが、同じ区画に隣接する神社が移築する際、神社境内にあった大木(幹回り2m以上)を公園に残すことができたそうです。今ではその木の根元に4基のベンチが設置され木陰で楽しく子どもたちが遊んでいます。

愛護会は立石地区の5自治会(立石銀座、立石西部、立石南部、立石北部東、立石北部西)と立石子ども会で構成されています。愛護会活動は主に公園の草抜きと清掃作業です。月に1回以上を当番制で毎月行っています。これからも活動を通じて会員同士の絆を深めながら地域の美化に努めていきたいと思っています。



伏石北公園愛護会

(会長 多田 久幸)

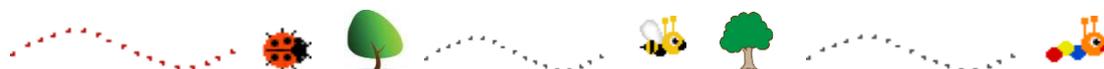
高松市環境美化推進運動功労者表彰



伏石北公園は平成21年、太田第2土地区画整理事業により設置された面積1,969㎡の中規模の街区公園です。西はサン・フラワー通り、東はレインボーロードに囲まれた閑静な住宅街にあります。この地域は公園がたくさんあり、市内でも大変環境に恵まれた地域であります。昼間は子どもたちや地域の人たちの憩いの場となっています。

愛護会活動は毎月第2日曜日に早朝1時間くらい草抜き、清掃を行っています。暑い夏場での草抜きは汗もかき、草との競争で大変ですが、やりとげると爽快です。公園で、子どもたちがボールけりなどで遊んでいるのを見ると、私たちの活動が報われたような気持ちになります。生垣のレッドロビーが大きくなったときには剪定等も行っています。冬場の一時期は休みにしています。

地域の自治会が中心で、夏の期間は子ども会も参加してくれています。この公園がこれからも末永く地域の人たちに愛され、親しまれるように愛護会活動を続けていきたいと思えます。



塩江安原公園愛護会 (会長 藤澤 吉道)

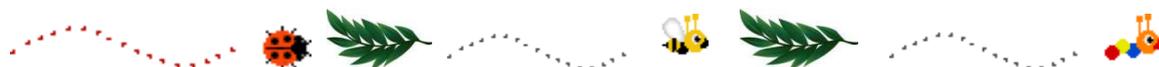
高松市環境美化推進運動功労者表彰



高松駅から南へ20 km程行ったところに高松市塩江支所がある。さらに南へ300 m行けば静かな山あいには3,761 m²の塩江安原公園がある。周囲には桜を植えてあり4月には桜が咲き、また、小川も設置し6月にはホタルが飛び交います。

第1回愛護会活動は、平成21年5月21日に地元上中徳自治会と近くの老人会の皆様総勢39名で実施しました。それ以来毎月1回、第3日曜日に約30名程で清掃を行っています。公園、トイレ共、利用される方々には大変喜んでいただいております。現在、毎日グラウンドゴルファーの練習場に、さらに近所のちびっ子の遊び場となり、その上、年に何回かの旧塩江町のイベント等の会場として利用されております。

ただ、場所柄清掃管理には苦慮しております。土石流の取り除き、イノシシ、ハチ、マムシ等の駆除には特に気を使います。安全で安心してご利用いただける様に今後とも愛護会活動に努力して参りたいと思います。





公園は、太田第2地区土地区画整理事業で平成21年に公園愛護会が結成され、位置は、松縄町野田池北堤防から北約400mでレインボーロードとサンフラワー通りに挟まれ、サンフラワー通り寄りであり、広さは、6,787㎡で中央小学校の運動場より少し狭く、管理事務所を有している。

公園内には子供用縞馬スプリング、すべり台、大人、高齢者向けの体力向上の施設もあり、休日などは親子連れで大変賑わっております。

樹木も大変大きくなり、水銀灯、長ベンチも点在し、屋根付きの休憩所も2箇所あり、雨降りや夏の日差しが強い時には日陰となり、気が休まります。

朝は高齢者がグラウンドゴルフ、午後は40～50人の児童のサッカー教室に使用され、子供の元気な声で、近くに住む大人などが元気をもらっている。

防災施設としては60㎡の防火水槽の設置や最近では災害時救援対応型自販機が設置されました。

月の第3日曜日に1時間程度草抜き等をしており、会員皆様方の協力で「綺麗で、使い易い」公園にしていきたいと思っております。





公園愛護会



平成28年秋の褒章受章を受けました

- ・ 緑綬褒章 上之町公園愛護会

香川県緑化功労者表彰がおこなわれました

- ・ 個人功労者表彰 村井 浩治氏（新田公園愛護会長）
- ・ 団体功労者表彰 番町二丁目公園愛護会



高松市公園愛護会連絡協議会功労者表彰受賞者

- ・ 尾原 幾夫氏 ・ 久保 暁美氏 ・ 渡邊 敏雄氏 ・ 溝渕 正臣氏
- ・ 上野 フミ子氏 ・ 吉峰 幸夫氏 ・ 豊島 實氏 ・ 谷江 和一氏



編集後記：本年も公園愛護会活動に御協力いただき誠にありがとうございました。来たるべき新年が皆様にとって素晴らしい1年となりますよう心から御祈念致します。